

公共下水道一時使用の推定排水量(申請時)の計算書

1 湧 水 m³

$$\text{ポンプ能力値 (ℓ/分)} \times \text{ポンプ台数 (台)} \times \text{平均ポンプ稼動時間 (分/日)} \times \text{ポンプ稼働期間 (日)} \times 0.6 \div 1,000$$

$$\text{ } \ell \times \text{ } \text{台} \times \text{ } \text{分} \times \text{ } \text{日} \times 0.6 \div 1,000$$

2 雨 水 m³

$$\text{年間平均降水量 (mm/年)} \times \text{敷地全体面積 (m}^2\text{)} \times \text{ポンプ稼働期間 (日)} \div 365 \times 0.7 \div 1,000$$

$$1,700 \text{ mm} \times \text{ } \text{m}^2 \times \text{ } \text{日} \div 365 \times 0.7 \div 1,000$$

※ 横浜の平均降水量

3 雑排水 m³

$$\text{平均排水量 (ℓ/日)} \times \text{平均作業員数 (人/日)} \times \text{全体工期 (日)} \div 1,000$$

$$35 \ell \times \text{ } \text{人} \times \text{ } \text{日} \div 1,000$$

※ 1日当たりの雑排水量(水洗トイレ25 ℓ 手洗い5 ℓ 清掃5 ℓ)

4 工事用排水等 m³

ウェルポイント工法 m³ (算出資料は別紙のとおり)

ディープウェル工法 m³ (算出資料は別紙のとおり)

その他工事用排水などが発生する場合 m³ (算出資料は別紙のとおり)

1 + 2 + 3 + 4 = 推定総排水量 (m³) m³

※ この計算表は推定排水量について提出していただくものです。

実際の排水量は、許可書に添付する一時使用報告書で、月ごとに報告してください。

下水道使用料は、実際の排水量を基に発行する納入通知書で、期日までに納めてください。